

<東北ニュービジネス大賞表彰制度について>

平成5年にスタートした表彰制度で、今回で27年目を迎えます。
東北地域において新規事業に取り組む企業経営者、社会起業家の方々から広く応募を募り、事業の優秀性等を総合的に評価、優秀者に対して表彰を行なうことにより、ニュービジネス並びにソーシャルビジネスの創出・成長を側面から支援するものです。

<審査委員>

委員長	大滝 精一	大学院大学至善館 理事・副学長 ・ 東北大学 名誉教授
委員	川村 志厚	社会デザイン研究機構 代表
	針生 英一	ハリウコミュニケーションズ(株) 代表取締役社長
	望月 孝	(株)プロジェクト地域活性 代表取締役社長
	林 由美子	タカラ印刷(株) 取締役相談役
	高田 佳幸	(株)日本政策投資銀行 東北支店長
	福嶋 路	東北大学大学院 経済学研究科 教授
	伊藤日出男	(国研)産業技術総合研究所 東北センター所長
	武藤 寿彦	東北経済産業局 地域経済部長
	千葉 儀憲	(一社)東北ニュービジネス協議会 専務理事

<東北ニュービジネス大賞委員会>

会長	大山 健太郎	アイリスグループ 会長
委員長	針生 英一	ハリウコミュニケーションズ(株) 代表取締役社長
委員	当協議会の東北6県各支部長会社で構成	

<表彰基準>

東北ニュービジネス大賞／事業内容において新規性、独自性、革新性があり、東北地域におけるニュービジネスの発展と地域活性化に寄与すると期待される企業・団体に授与。

東北アントレプレナー大賞／自ら創業し革新性に富んだ事業を行ない、優れた発想・チャレンジの姿勢といった起業家精神に溢れ、東北地域におけるニュービジネスの発展と地域活性化に寄与すると期待される経営者・起業家に授与。

シニアアントレプレナー大賞／国内外においてシニア世代の起業が増える現代。60歳を超えて起業し、自身のキャリアを存分に活かした新事業を創造し、地域社会・産業活性化に寄与し、若手起業家に刺激を与え、良き模範となる経営者・起業家に授与。

革新的技術開発賞／秀でた技術開発力で革新的な製品・サービスを世に送り出し、国内のみならず世界にもインパクト・波及効果を与え、東北産業界の発展に寄与したと認められる企業・団体・個人に授与。

特別賞・奨励賞／上記各大賞とは別に、特筆すべき事業展開や、社会的意義の高い取り組みなどが評価された企業・団体・個人に授与。